



① THE BALCONY ON THE 2ND FLOOR



② MONTHLY RECOMMENDED BOOKS

やっぱり、吉田南

もしかして僕らは、吉田南総合図書館のことをよく知らないまま、附図書に流れているんじゃない？（でこぼん）

京都大学に入学してからの1年、主な学び舎は吉田南キャンパスにありましたね。空きコマの時間つぶしやテスト勉強のために吉田南総合図書館を利用した人も多いのではないのでしょうか。

それが今ではどうでしょう。「あっ、机空いてないや」「充電ポート少ないじゃん」「もう吉田南で授業受けることほとんどないからさ」……そんなこと言って惰性で附属図書館に流れてしまう人の多いこと多いこと！ はて、皆さんは吉田南総合図書館の魅力をまだまだ知らないのではないかとお見受けいたします。

まずは、意外と見落とされがちな吉田南総合図書館の使い方、4選です。

- ① 2階のベランダ（上段）
気持ちの良い秋風にあたりながら、読書の秋を心ゆくまで堪能できます。
- ② 今月のおすすめ本（中段上）
毎月変わるテーマに対して、職員さんや学生アルバイトが渾身の1冊を紹介するコーナー。新たな出会いを求めている人はぜひこのコーナーへ。
- ③ 職員さんによる講習会（中段下）
レポートの書き方から資料の探し方まで。オンラインでも開催されており、毎回洗練された内容が短時間で学べます。YouTube動画もありますよ！
- ④ 視聴覚資料（下段）
演劇も、ドキュメント映画も、ジブリ映画も、好きな作品を好きなだけ観ることができます。複数人で同時視聴できる部屋もあります。



③ LECTURES

④ AUDIO-VISUAL MATERIALS



京都大学吉田南総合図書館
(愛称：逍遙館)

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町
平日 9:00 - 20:00 土曜 10:00 - 15:00

▼開館日やお役立ち情報はここでチェック！
X: <https://twitter.com/yoshidasouthlib>
HP: <https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib>
YouTube: <https://www.youtube.com/@yoshidasouthlib>

 X
 HP
 YouTube

はみだし
すてーじ

1,000円もらったら生き別れた家族に会いに行きます。
⇒そんなもんクロスワードの1,000円当選を待つまでもなく、今すぐにも会いに行ってくださいよ！（母をたずねてなんとやら；編）

(理・3 伶竜)

はみだし
すてーじ

水道ガス止められました。1,000円ください。バイトクビになりました。
⇒踏んだり蹴ったりですね……でもそれってクロスワード当選の1,000円でどうにかなるもんなの？

(理・3 モンマルトル広場のリス)
(強く生きて；編)

INTERVIEW 吉田南総合 図書館職員 の皆さん

吉田南総合図書館における快適な時間は、
職員の皆さんに支えられていました！

「吉田南総合図書館は、他の図書館と何かが違う」ふと感じるその違いの原因は、ズバリ「図書館における居心地の良さ」ではないでしょうか。

知の世界を逍遥する時間。ほっと一息つく時間。自分の趣味に没頭する時間。利用者が図書館を自分の居場所にできるよう、尽力してくださっている職員の皆さんにインタビューを行いました。

——吉田南総合図書館の特長にはどんなものがありますか

利用者の方向をちゃんと向いている図書館だなんて思います。みんなに開かれていて、使いやすい図書館だなんて。それは蔵書のジャンルにも表れていると思います。例えば、旅行の本を大学の学術的な図書館に置くことはほとんどないんですけど、出張に行く先生とか、学生さん向けに揃えていますね。それに、「面白い」って思ったことは職員がすぐ実行に移すので、「色々やるぞ！」っていう図書館ですね（笑）これまでも色々な企画をしてきましたね。リクエストを募集する『リクエストの種をまこう』とか、読書ビンゴとか、脱出ゲームとか。利用者さんの需要に合わせて講習会も開いています。



◀何か困ったことがあればカウンターへ。職員さんが優しく教えてくれます。



▲デザイン担当のお二人。トートバッグもポスターも、可愛いデザインはお二人から。

ここも注目！ 猫と黒板と職員さん

吉田南総合図書館の入口、毎日更新される黒板には思わず足を止めて見入ってしまいます。思わずくすくすと笑ったり、激しく頭を振って共感してしまったり。

この黒板は、職員さんが毎日当番を決めて描いているものなんです。目指したのは店先のウェルカムボード。親しみを持ちやすい雰囲気づくりのために始めたんだとか。職員さんの普段の生活や、季節の移り変わり、重要なイベントの開催告知など、その内容はバラエティに富みます。

広報物などによく登場する猫さんなどのキャラクターも職員さんがデザインしてい

ます。吉田南の裏でよく見かける猫がモチーフなのかなと思いきや……実は図形を組み合わせてすぐ作れるのが猫だった、というのが裏話だそうです。

図書館を彩るデザイン一つ一つに、ぜひ目を向けてみてください！



▲ミナちゃんとミーちゃん。グループ化を解除するとあら大変。ミーちゃんのお顔には吉田南の「ミナミ」が。他に、院生のしょうさんとようこさんもいます。



▲取材に協力してくださった吉田南総合図書館職員の皆さん。職員さんの朗らかな笑みが、カウンターから吉田南総合図書館全体へと溢れ出ています。

——たしかに、企画多いですね！講習会をはじめ、様々な企画はどのようにして始まったのですか

20年ぐらい前ですね、「学生さん向けに色々やろう！」っていう話になって。はじめは吉田南をよく利用する新入生さん向けに図書館ツアーを行っていたんですが、レファレンスを受ける中でそもそも蔵書検索システムをよく使えていないことに気づいて、もっと図書館の使い方を教えたほうが良いぞ……ということになったのが講習会です。初めは決められた時間に来てくれたら、職員がマンツーマンで教えますよ、ってものだったのが、毎年ブラッシュアップされていて、忙しい学生さんのためにぎゅっと15分にまとめたシリーズものになりました。毎回アンケートを取って、「こういうテーマのほうが人気があるのかな」と思ったらそれを試したりして。いつでも質問聞きますよ、っていう雰囲気づくりというか土台づくりをしてきましたね。

——なるほど。他にも図書館の環境づくりで気を付けたことなどありますか

古典的ですが、棚づくりはその1つですね。棚に普通に並んでいるだけじゃ取ってもらえませんが、大学生になって専門性が決まってくると自分の分野の本しか読まなくなってしまうがちです。そこで、もう少し人から紹介されて手に取れるようなコーナーがあるといいなど、

新着本や月ごとのおすすめ本のような展示コーナーがあります。今日返ってきた本コーナーとかまさしくそうですね、今こういう本が出回っているんだなって。この頃はすぐに配架してしまいがちですが、そこから「あ、面白そう」って手に取る本があると思うので。本棚に戻ると埋もれちゃいがちですから。SNSも色々やっています。Twitter（現X）、ブログをやり始めたころは携帯しか持っていなかったんですけど、Twitterのためにスマホを買いました（笑）ツールの変化に合わせて私たちがトライアンドエラーの蓄えで進化しているんです。

——学生の活動との関わりも多く見られますが、何か意識なさっていることなどはあるのですか

来るもの拒まずですね。学生が困っていることとか、学生がやりたいことに、できるだけ協力する姿勢がいちばんある図書館だと思います。訪問者を邪険にしないといえますか。吉田南で建築学科有志が行っている展示とか、ピアサポーターのリプライボックスの設置も向こうから来てくれたものです。最近、学生さんから自分たちの活動のためのコーナーが欲しいというのがあって、すごく嬉しかったですね。この図書館なら、そういう学生さんとのあれこれもできるかなって思っています。ちょうど動きやすい規模だし、そういう職員さんも集まっていますね。

——利用者の方にどのように吉田南総合図書館を使ってほしいですか

まずは居場所にしてほしいですね、勉強だけじゃなくてもいいから。授業やレポートで必要になった本を借りに来てもらうのももちろんいいんですが、自分が興味のある本、面白かった本を手にとってもらえたらと思います。ほっとする場所としても使ってほしいですね。自由に、自分の好きなように使ってほしいです。

——読者に一言、お願いします

吉田南総合図書館を利用者の皆さんにとってより良い場所にするのに、何かご意見などあれば、お気軽にお声掛けくださいね！

——ありがとうございました！



▲資料のことを知り尽くした職員さん。講習会の内容はYouTubeにもあるので、要チェックです。

ここも注目！ 2階には何が……？

吉田南総合図書館の2階にあるのは洋書コーナーだけではありません。2階にも職員さんがいるんですよ！ 図書の購入やKULINEへの情報の登録など、学術情報の基盤を整備してくださっています。最近では冊子だけでなく、電子ブックの購入も増えているそうです。



◀資料と情報の拠点となっている2階。

購入希望のあった図書が並ぶ棚。▶



キャンペーン中 電子ブック読んだ？

人気の本が貸出中でも電子版で読むことが可能になりました！ ちなみに現在図書館ホール・新書棚・文庫棚などで、電子ブック利用促進キャンペーン中です。



▲岩波書店電子ブック



▲講談社電子ブック



▲キャンペーン中の新書棚。

はみだし
すてーじ

あによー、クロスワード毎月解いてるんによ、これに食費かけてるんによ。 (エ・2 むしょく)
⇒1,000円では1週間乗り切るのがやっとなと思うんによ……。食費分は働いて稼いで、強く生きよ……。 (文・4 しけ)
(毎月のご応募ありがとうございます、きっと今月は当たりますよ；編) (クロスワード当選を望むすべての同士に幸あれ；編)

はみだし
すてーじ

短冊に「クロスワード当たりますように」と書きました。 (文・4 しけ)
⇒……これまでの流れでご察して。京大生はどうもギリギリで生きてる人が多いようなので、どうぞ彼らにご慈悲を……。 (クロスワード当選を望むすべての同士に幸あれ；編)